

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	オリエンテーション					所管	教育委員会 学務課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和59年度	
		[小 柱]						[終了予定]	— 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	学習指導要領					
	事業対象	区立中学校第1学年全生徒(希望校)							
	事業目的	集団生活を通して、自ら進んで行動し、規律を守る能力を養い、中学生としての自覚を持たせる。							
	事業内容	事業内容: 長野県霧ヶ峰高原及びその周辺地における現地学習、施設見学及び体験学習 実施時期: 1学期 実施期間: 2泊3日 宿泊施設: 台東区立少年自然の家「霧ヶ峰学園」							
委託の有無	一部委託	委託内容	看護業務委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	参加学校数	校	4	4	4	4		
		参加生徒数	人	422	406	445	415		
	決算額 (単位: 千円)				2,972	5,538	4,078		
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,275	401	535		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,973	5,538	4,078		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			4,248	5,939	4,613		
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			4,248	5,939	4,613				
前回評価から改善した事項	実施要綱やバス借上げ、看護業務委託の仕様書を見直し、事業の効率化及び円滑化を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	集団生活を通じて、自主性・協調性などを育み、個々の成長を図る教育活動として必要である。						
	効率性	3	バス借上げや、看護業務委託の契約を他事業と一括で行う等、事業コストの効率化を図っている。						
	手段の適切性	3	生徒が安心して参加できるように、関係機関との調整、教員実地踏査などを十分に行い、安全な運用に努めている。						
	目的達成度	4	実施希望校のほぼ全生徒が参加し、中学生としての自覚を持たせることができた。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
生徒の健全な育成に必要な教育事業であり、引き続き実施していく。						維持			